

へきなん自殺対策計画（案）[資料 2](#)及びへきなん自殺対策計画（案）【概要版】[資料 3](#)について、以下の点を修正、追加しました。

1 修正内容

(1) 資料 2 へきなん自殺対策計画（案）

箇所	修正前	修正後
1 ページ 9 行目	15～39歳の若い世代の死因の第1位となっており、若年層の自殺が深刻な状況となっています。	20歳代30歳代の若い世代の死因の第1位となっています。
42 ページ 方向性の5 行目	「ゲートキーパー」の役割を担う人材を養成するため、研修会	「ゲートキーパー」研修会
43 ページ ゲートキー パー養成の 内容	様々な分野のゲートキーパーの養成講座を実施し、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図ることが出来る人材を養成します。	様々な分野でのゲートキーパー研修を実施し、多くの市民が自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応が出来るよう努めます。
44 ページ 取り組みの 項目	自殺未遂者及び自殺ハイリスク者への相談体制の充実	自殺未遂者及び自殺ハイリスク者への相談支援体制の充実

2 追加箇所

(1) 資料2 へきなん自殺対策計画（案）

- ・へきなん自殺対策計画策定にあたって を追加
- ・4ページ 下段 P D C Aサイクルの説明を追加
- ・57ページから64ページ 資料編を追加

(2) 資料3 へきなん自殺対策計画（案）概要版

- ・4ページ 下段 発行などを追加